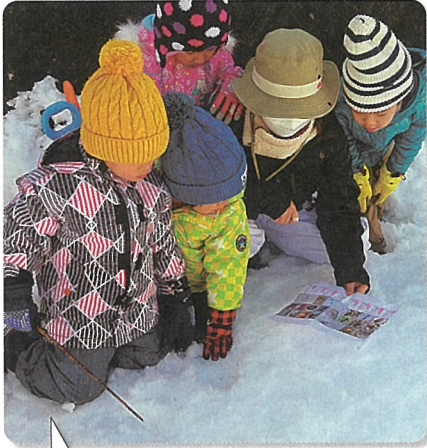


大滝たきのみやこども園 (有) 5-5377 (電) 49-0312

ENJOY! 大滝たきのみやこども園です

新緑の芽吹きが目にまぶしい季節となりました。

子どもたちも日に日に変わる園庭やお山のように目を輝かせて、見たり触れたりしながら身のまわりの自然とかがわって遊んでいます。緑豊かな環境のもと、のびのびと活動し、たくさんの感動体験を重ねていきたいと考えています。



この冬はたくさんの雪が積もりました。遊歩道にはたくさんの動物たちの足跡でいっぱい! 「これは、鹿かな?」「これはイノシシ?」「これは……なんや?」手作りの動物足跡図鑑で調べています。どこから来て、どこへ向かったのかも推測して楽しんでいました。



雪の重みで遊歩道に倒木が! 年長児が『パトロール隊』を結成して、見回りに行ってくれました。「あ! ここ木が倒れてる!」「ここにも!」「くぐったら通れるかな?」「でも、小さい組さんは危ないで。」など、いろいろ話し合い、危険箇所マップを作ってくれました。



園舎の裏の斜面が雪滑りのコースに! 勢いよく滑って行くのでびっくりな子どもたち。でもすぐに慣れ、何度も滑ることを楽しんでいました。「一緒に行こう!」「私が前行くわな。」「3人で試してみる?」などともだち同士で話して、順番を決めたり、仲間を誘い合ったりしていました。



冬のお山も楽しいことがいっぱい。この日は道に落ちていたおがくずを見つけました。すぐそばの雪をお団子にまとめて、おがくずをまぶすと「きなこもち」の出来上がり! みんな夢中になって作っています。本物と見間違えるようなおいしいそうなきなこもちができました。



いつもは散策路があるのですが、雪で覆われてしまいました。それでも「行ってみよう!」と、元気なたきのみや探検隊。雪を踏みしめながら進んでいきます。誰一人として嫌がることなくどんどん進む子どもたち。この先がどんな世界なのか? 見たいという気持ちが子どもたちの背中を押しているようです。



「お山のエビフライ」をご存じですか? リスなどの小動物がまつぼっくりを食べた時、硬くて食べ残した芯の部分がエビフライに似ているので、そう呼ばれています。おがくずをくっつけてより本物のエビフライに似せたり、たくさん集めたりして遊びました。